

フィリピン：地場二輪車配車アプリ

イーストスプリング・アジア・ナウ

Vol.64



都市部の渋滞解消に一役買い、物流の円滑化の担い手として期待されるバイクタクシー

マニラがアジアで最も渋滞がひどい都市に

- ▶ アジア開発銀行が今年9月26日に発表したアジア主要都市における渋滞の程度に関する報告書によると、人口500万人以上のアジア278都市の内、マニラが最も交通渋滞が深刻な都市に選定されました。電車等の公共交通機関の不足により、多くの人が通勤にマイカーやバイクを利用することが原因、とされています。
- ▶ フィリピンでは配車サービスが公共交通機関の代わりに利用されており、多くの人々がウーバーやGrab等のライドシェア・配車サービスをアプリで気軽に利用していました。しかし、昨年3月にウーバーが東南アジア事業から撤退し、Grabが同社の東南アジア事業を買収した結果、Grabがフィリピン市場の約9割のシェアを占めることとなったため価格競争がなくなり、利用料金が高止まりする状況が生じていると言われています。また、ウーバー撤退によりタクシーの数が減ってしまい、今まで以上に混雑時にタクシーを利用しづらくなっています。
- ▶ こうした状況を改善するサービスとして期待されているのが、地場ベンチャー事業の「アンカス」バイクタクシーです。「アンカス」はフィリピン語で「ヒッチハイク」を意味する、フィリピンで人気の二輪車配車アプリです。Grab等の乗用車の配車サービスと同じ様に、利用者はアンカスでバイクタクシーを呼んで利用します。渋滞でもすぐに来てもらえることや、運賃がタクシーの半分ほどであること等の利点から、バイクタクシーは東南アジアでは市民の足として定着しています。アンカスの創業は2016年ですが、すでにダウンロード数は300万に達し、登録している運転手は2万7千人に及びます。

東南アジア配車2強（バイクタクシーも提供）

	ゴジェック (インドネシア)	Grab (シンガポール)
主な出資者	グーグル（米国）、テンセント（中国）等	トヨタ（日本）、ソフトバンク（日本）、現代自動車（韓国）等
運転者数 (2019年3月時点)	約100万人（インドネシアのみ）	約280万人（東南アジア全体）
海外進出	シンガポール、タイ、ベトナム等	インドネシア、タイ、フィリピン、カンボジア等



「アンカス」がフィリピンでGrabの牙城を崩し、「ユニコーン企業」に成長できるかが注目されています。

出所：各種報道に基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

14万人超の署名で実現したバイクタクシー

- ▶ フィリピンでは、現在、公共交通機関として二輪車を利用することを禁止する法律があり、アンカスは創業以来2度のサービス停止の措置を受けました。しかし、ネット上で「アンカスを救い、フィリピンでバイクタクシーを利用できるようにしよう」という署名運動が立ち上がり、14万人を超える署名が集まりました。
- ▶ 安価なバイクタクシーを求める市民の声により、今年6月からアンカスがマニラ首都圏とセブ都市圏で試験運行を行うことが承認されました。安全性と収益性が認められれば、フィリピンでバイクタクシーが初めて合法化されることが期待されています。もし合法化されれば、インドネシアの大手配車サービス「ゴジェック」等もフィリピン市場に参入する可能性もあります。
- ▶ フィリピンではドゥテルテ政権の下、インフラ整備計画「ビルド、ビルド、ビルド」でインフラ整備を促進し、2022年までに渋滞問題を解決する、としています。バイクタクシーが新たな市民の足となり渋滞解消に役立ち、さらには物流の円滑化の担い手となることも期待されています。

※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。※また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。※また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供するための作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。